

事務事業評価シート

計画対象年度	平成30年度								
事務事業名	企業立地促進事業（政策）						事業類型	補助事業	
予算科目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令	地域未来投資促進法、市固定資産税の特例措置条例等、市企業立地促進条例等
			07	01	02	10			
総合計画体系	5. 未来を担う若者を育むまちづくり						総合計画対象	対象	
	(4) 就業機会の拡大						市民協働	市民主体	
	1 就業促進						担当課係等	地域未来投資推進課	
③積極的な企業誘致						事業推進担当			
事業期間	継続（年度～）								

現状把握の部 (D0)

【目的】 地域の特性を活かした企業立地促進等を通じ、雇用促進と市内産業の活性化を図る。	【関連事業】 企業立地促進事業 創業支援事業（政策）
【期待される効果】 企業が立地することで、本市の地域経済の活性化や市財政面への波及効果が期待できる。また、新たな雇用創出や本市への移住・定住が見込まれ、人口減少へ歯止めをかけることを目指す地方の創生へとつなげることができる。	【対象者】 企業
【全体概要】 企業立地の促進や新たな産業用地開発の検討、さらには域外への販路開拓を目指すといった市内事業者に対する支援等（助成制度・金融対策・誘致活動・情報提供）を行うことで、地域へ波及効果をもたらすであろう地域経済牽引事業者の成長を促し、市内産業の活性化と雇用の促進へつなげていく。	【特記事項】 特になし
【平成29年度 事業内容】 ・企業立地促進、企業立地促進助成金（山田製菓） ・企業等の空き土地、空き情報の収集及び情報提供	【平成30年度 事業内容】 ・企業立地促進、企業立地促進助成金（山田製菓・栗田アルミ工業） ・企業訪問による情報交換 ・千代田石岡 I C 周辺や向原工業団地周辺における企業立地可能性調査の実施 ・販路開拓促進事業補助金制度の創設
【令和元年度 事業内容】 ・企業立地促進、企業立地促進助成金（山田製菓・栗田アルミ工業(株)・ダイプラ(株)・クレハエクストロン(株)） ・企業等の空き土地情報の収集・情報提供 ・企業立地可能性調査の継続	

■ 事業費

		H29年度	H30年度	R01年度
財源	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	自主財源	34,064	61,724	196,700
歳入計（千円）		34,064	61,724	196,700
歳出	節（番号＋名称）	金額（千円）		金額（千円）
	09 旅費	73	209	591
	11 需用費	12	7	33
	13 委託料	0	3,420	0
	19 負担金、補助及び交付金	33,979	58,088	196,076
歳出計（千円）（A）		34,064	61,724	196,700
（参考）		当初予算額	35,381	当初予算額
			70,730	伸び率(%)
職員人工数		0.80	0.80	1.65
職員人件費（B）		6,163	6,014	13,040
総事業費（A）＋（B）		40,227	67,738	209,740

■指標

種類	指標名	単位		H29年度	H30年度	R01年度
活動指標	企業への訪問回数	社	目標	15.00	15.00	15.00
	企業の様々な活動を支援するため、訪問した企業数		実績	12.00	33.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果指標	立地等企業数	件	目標	1.00	2.00	2.00
	売上や生産性向上等のため、新たに立地や増設を投下する企業数		実績	1.00	1.00	0.00
	新規雇用(採用)者数	人	目標	10.00	3.00	20.00
	売上や生産性向上等のため、新たに立地・増設する企業が増員したかすみがうら市在住の新規(本社機能移転の場合においては、市外事務所からの転勤者含む)雇用者数		実績	5.00	3.00	0.00

評価の部 (SEE)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 事業の目的が当市の政策体系に結びつくか。	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 見直す余地がある 【理由】 活力ある産業を育てるため企業等の振興・誘致を図る点で政策体系に結びついている。
	②行政関与の妥当性 この事業を市が行う理由は。税金を投入して事業を行うことが妥当か。	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す余地がある 【理由】 工業立地等による新たな雇用の創出やそれに伴う定住人口の増加は、税収の増加につながるため妥当といえる。
有効性評価	③成果の向上余地 成果を向上させる余地があるか。成果が上らない理由はあるか。	<input type="checkbox"/> 余地がない <input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がある 【理由】 新規立地や既立地企業拡大の相談案件は毎年度発生している。ワンストップ窓口による対応に努め、企業からの信頼を得ることが今後の更なる成果の向上につながると感じている。
	④廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合の市民への影響の有無とその内容は。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がない 【理由】 新たな雇用の創出やそれに伴う定住人口の増加を目的とした施策のため、休止することは地域の活性化につながらない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合ができるか。類似事業との連携を図ることにより成果が期待できるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる 【理由】 市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づく取組みであるが統廃合はない。
効率性評価	⑥事業費・人件費の削減余地 成果を低下させずにコストを削減できるか。 (仕様や工法の適正化、市民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費の削減余地がない <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 人件費の削減余地がない <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある 【理由】 企業立地促進助成等の事業費は年度により増減するが、現在、削減の余地はない。企業立地を推進していく上で、人件費の削減余地は事業の縮小につながるだけで、雇用の創出、定住の促進等の地域活性化に寄与できない。
公平性評価	⑦受益と負担の適正化 事業の内容が一部の受益者に偏っていないか。 公平・公正になっているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す余地がある 【理由】 企業に対する助成等であるが、雇用の創出等の諸条件を要件とすることで、公平・公正な制度運用が確保されている。

今後の改善方策や方向性

改善方策・方向性	上記評価を踏まえた今後の事業の改善方策・方向性を記入	引き続き、既立地企業の拠点化(市内への本社機能・生産能力の強化等への支援)や新規企業誘致を推進する。また、昨年度実施した企業立地可能性調査に伴い、新たな工場誘致拡張エリアの開発可能性に向けた調査を継続し、次年度以降の方向性を定めることとする。 (調査結果によっては、その後の計画を進めない方向性もありえる) また、市内事業者に対し新たに制定した「農産物等販路開拓促進事業補助金」の活用をはじめ、市外から稼ぐ好循環を生み出すための支援を継続していくこととする。
	1次評価(1次評価者として判断した今後の事務事業の方法的性(改革・改善策)) 記入者: 稲生政次 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (<input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 現状維持)	
	改革・改善の具体的内容(改革案・実行計画) 企業からの相談件数も多く引き続き用地需要が見込まれるため、既存用地への誘導を進めながら、新たな用地確保が必要である。企業誘致体制は、ワンストップ対応が効果的であり、近年の立地実績につながっていることは間違いない。その効果により、地域活性が具体的な成果として現れている。更なる事業推進に向けては、人的な体制をより強化することが必要と考えられる。	
	2次評価(2次評価者として判断した今後の事務事業の方法的性(改革・改善策)) 記入者: <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input type="checkbox"/> 継続 (<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 現状維持)	
	担当部長としての意見・考え方(1次評価者と同じ場合も記入)	